

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言者 所在地 潟上市昭和久保字北野街道上 69-3
名称 tree service KEN
代表者 菅原 兼吾

tree service KEN

は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を次のとおり宣言します。

SDGs 達成に向けた取組方針等と目指す姿

tree service KEN では、剪定・間伐・伐採などの「緑を守る」事業を通して、森林保護やまちの景観づくりによる人々の心地よい生活環境づくりと、発生材（作業の過程で生じた廃材）を活用した環境問題に取り組むことで、持続可能な地域経済の実現に貢献する企業を目指します。

3 側面 (主な分野に☑)	SDGs 達成に向けた 重点的な取組	2030 年に向けた 指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況 <small>(※初回記入不要。1年ごとに要報告) 初回登録年月日：R5年2月17日</small>	関連する主な SDGs ゴール (最大3つ)
<input type="checkbox"/> 経済 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 環境	造園・森林整備を通じたまちづくり	造園や森林整備により、火災予防や土砂災害予防、二酸化炭素濃度上昇抑制など、森林等の持つ公益的機能を発揮し、暮らしやすいまちづくりに寄与します。		3 11 15
<input type="checkbox"/> 経済 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 環境	発生材を活用したり サイクル商品の開発、活用	発生材を材料にしたマイボトルやマイバックの製品化と、エコの普及活動に努めます。 <発生材の発生量> 現在の発生量（見込み） 16 m ³ /年 2030年 現在より1割減		11 15
<input checked="" type="checkbox"/> 経済 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 環境	発生材の教材化による環境問題への意識喚起	ツリークライミング、まき割り、クラフト体験会等の企画・開催を通じて環境問題に取り組めます。 <開催回数・参加人数> 2030年までに15回開催 (1回あたり20名程)		4 15

ゴール 番号	内容	アイコン
1	貧困をなくそう	
2	飢餓をゼロに	
3	すべての人に健康と福祉を	
4	質の高い教育をみんなに	
5	ジェンダー平等を実現しよう	
6	安全な水とトイレを世界中に	
7	エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	
8	働きがいも経済成長も	

ゴール 番号	内容	アイコン
9	産業と技術革新の基盤をつくろう	
10	人や国の不平等をなくそう	
11	住み続けられるまちづくりを	
12	つくる責任、つかう責任	
13	気候変動に具体的な対策を	
14	海の豊かさを守ろう	
15	陸の豊かさも守ろう	
16	平和と公正をすべての人に	
17	パートナーシップで目標を達成しよう	